



**UNITED NATIONS
UNIVERSITY**

2006年9月21日
MR/J34/06

メディア用原稿
非公式記録

国際連合大学 広報部
〒150-8925
東京渋谷区神宮前5-53-70

Tel.: 03-3499-2811
Fax: 03-3499-2828
E-mail: media@unu.edu
Website: http://www.unu.edu/

2006年国連大学グローバル・セミナー金沢セッション 参加者募集開始

イベント: 国連大学グローバル・セミナー第6回金沢セッション
テーマ: 「地球環境と人間社会 - 国連・国家・市民の役割」
日時: 2006年11月23日(木) - 26日(日)
場所: 基調講演(一般公開): 金沢市文化ホール
 セミナー: 石川県青少年総合研修センター
主催: 国際連合大学、国際連合大学高等研究所、いしかわ国際協力研究機構
後援: 外務省、文部科学省、石川県、金沢市

人間は食料や水、燃料、木材などの需要を満たすため、環境と生態系サービスを急速かつ著しく変化させてきた。これらの変化は経済発展や人間の福祉の実質的向上につながったが、その一方、資源に対する依存と需要の増大は、生態系の損失、非線形的変化を起こすリスクの増大、貧困の深刻化といった問題を誘発している。環境と生態系の悪化による人間の福祉への脅威に対処するには、国連や政府、産業、市民社会、研究機関、一般市民といったあらゆる主体が、政策や制度、慣行の大幅な改革に取り組むことが不可欠である。国連大学グローバル・セミナー金沢セッションでは、環境と生態系の状況と傾向を議論し、改善に向けて私たちに何ができるかを検討する。

イベント情報:

- 国連大学グローバル・セミナーは地球規模の諸問題についての認識と理解を深めることを目的に、大学生、大学院生と若い社会人を対象に毎年開催されている。
- 今回の金沢セッションは、11月23日(木)午後1時30分から開催予定。基調講演は、国連大学高等研究所 A. H. ザクリ所長による、「生態系と人間の福祉: ミレニアム生態系評価の成果」、金沢大学自然計測応用研究センター・理学部中村浩二教授による「日本の里山問題: 現状と対策、特に生物多様性保全に関する石川県の事例について」の2講演を予定。
- 基調講演の取材に関する連絡先:
国連大学広報部、担当: 谷野(やの) (TEL: 03-5467-1311, e-mail: media@unu.edu)

参加情報:

- 国連大学グローバル・セミナー第6回金沢セッション参加資格は、原則として日本の大学に在籍する学部生、大学院生、留学生。テーマに関心のある若い社会人も歓迎。セミナーの使用言語は日本語と英語。応募締切は2006年10月16日(月)必着。
- 応募者の中から、参加者約50名を選考。参加費用は3万円(宿泊費、食費、資料代込。但し交通費は除く)。なお、留学生(月々135,000円以上の奨学金受給者を除く)は、選考により参加費用が一部免除されることがある。
- 参加者は11月24日(金) - 25日(土)の両日、「地球環境の変動とガバナンス」、「ローカルコミュニティと自然保護」、「政府と企業の役割」の全3セッションとグループ討論に参加。最終日11月26日(日)にはグループ発表後、閉会式を予定。
- 参加申込要綱、及び応募用紙は下記ウェブサイトから入手可能。
<http://www.unu.edu/hq/japanese/use/seminar/global.html>
問い合わせ先: いしかわ国際協力研究機構 国連大学グローバル・セミナー係
(tel. 076-224-0044; fax 076-224-0468; e-mail: iicrc-info@iicrc.jp; URL: <http://www.iicrc.jp>)

PUBLIC ANNOUNCEMENT